

交通安全市民会議ニュース 1月号



2019年、愛知県内の交通事故死者数

「16年連続全国ワースト1位」を返上!...



豊田市内の交通事故死者数は

昨年比7人増の16人!



昨年の愛知県の交通事故死者数は、17年ぶりに全国ワースト1位を返上しましたが、豊田市内での死者数は前年よりも7人増加という厳しい結果となりました。

【豊田市】

交通事故死者数 ()は前年比

16人 (+7人)

うち、高齢者6人



【愛知県】

交通事故死者数 ()は前年比

156人 (-33人)

うち、高齢者80人

2019年中全国交通事故死者数

ワースト1位 千葉県 172人 (前年2位、-14人)

2位 愛知県 156人 (前年1位、-33人)

3位 北海道 152人 (前年8位、+11人)



2019年中県内交通事故死者数

ワースト1位 豊田市 16人

2位 豊橋市 12人

3位 豊川市、一宮市 8人

(名古屋市33人を除く順位。)

一人ひとりの交通安全への意識を高めることで事故防止につながります。今年も引き続き、地域や職場でのお声掛けをよろしくお願いいたします!



1月の交通事故は、休み明けの中旬から下旬にかけて多発します!



過去5年において、1月の交通事故死者のうち4割以上が歩行者です。歩行者の死亡事故は17時台から19時台が多発し、そのうち横断中での事故は9割以上です。夜間帯の歩行者死者の9割以上は反射材を使用していません。(愛知県警HPより)

ポイント

◎ 歩行者は明るい服装と反射材の活用を!

◎ ドライバーは早めのライト点灯とハイビームの活用を!